

拠点名： **いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター**
(愛称「i-MOS (あいもす)」: Iwate Monodukuri and Software Integration Technology Center)

全体構想： 本拠点では、「次世代インテリジェント情報技術」を軸として、ものづくり産業の生産性・付加価値向上に繋がる共同研究を推進するとともに、ハードのわかるソフトウェア人材を育成し、地域ものづくり企業へのソフトウェア技術の導入を促進することによって、ものづくりとソフトウェアの融合による新たなイノベーションの創出を図る。

期待される地域活性化

本拠点は、ソフトウェアとハードウェアの高度技術を基盤とする岩手発の様々なイノベーションを生み出す高度開発型ものづくり産業の集積を目的として設置する。本拠点で行う共同研究や高度技術者の育成により、地域企業の技術高度化や強み技術の確立、競争力の強化が促進され、新たな価値創造をもたらす産業へと地域の産業構造の变革が期待される。

主な共同研究開発課題

本拠点事業では、「次世代インテリジェント情報技術」を軸に、ものづくり産業の生産性・付加価値向上に繋がる産学共同研究を実施する。

ものづくり関連企業の生産性向上、品質向上：

生産システム改善等による生産効率向上及びコストダウン、品質向上等による製品競争力強化

ものづくり関連企業の付加価値向上：

高付加価値商品を開発しうる技術と製品の創出に向けた研究開発力強化による競争力強化

他産業分野への展開：

競争力の弱い農林水産業の生産性向上、高齢化・過疎化の進展に対応した医療福祉関連産業への展開など、岩手の地域特性を踏まえた社会課題解決へ応用

提案機関： 官：岩手県
学：岩手県立大学
産：いわて組込みシステムコンソーシアム

参画機関： 滝沢村、財団法人いわて産業振興センター、地方独立行政法人岩手県工業技術センター、株式会社岩手ソフトウェアセンター、岩手大学、一関工業高等専門学校

運営体制： 事業運営委員会

委員長 齋藤 淳夫 (岩手県・商工労働観光部長)

委員 中村 慶久 (岩手県立大学・学長)

委員 水野 節郎 (いわて組込みシステムコンソーシアム・副代表)

アドバイザー 中道 俊之 (滝沢村・経済産業部長)

アドバイザー 黒澤 芳明 (財団法人いわて産業振興センター・事務局長)

アドバイザー 齊藤 博之 (地方独立行政法人岩手県工業技術センター・副理事長)

アドバイザー 松坂 修一 (株式会社岩手ソフトウェアセンター・代表取締役専務)

オブザーバー 小川 智 (岩手大学・工学部長特別補佐)

オブザーバー 佐藤 清忠 (一関工業高等専門学校・地域共同テクノセンター長)

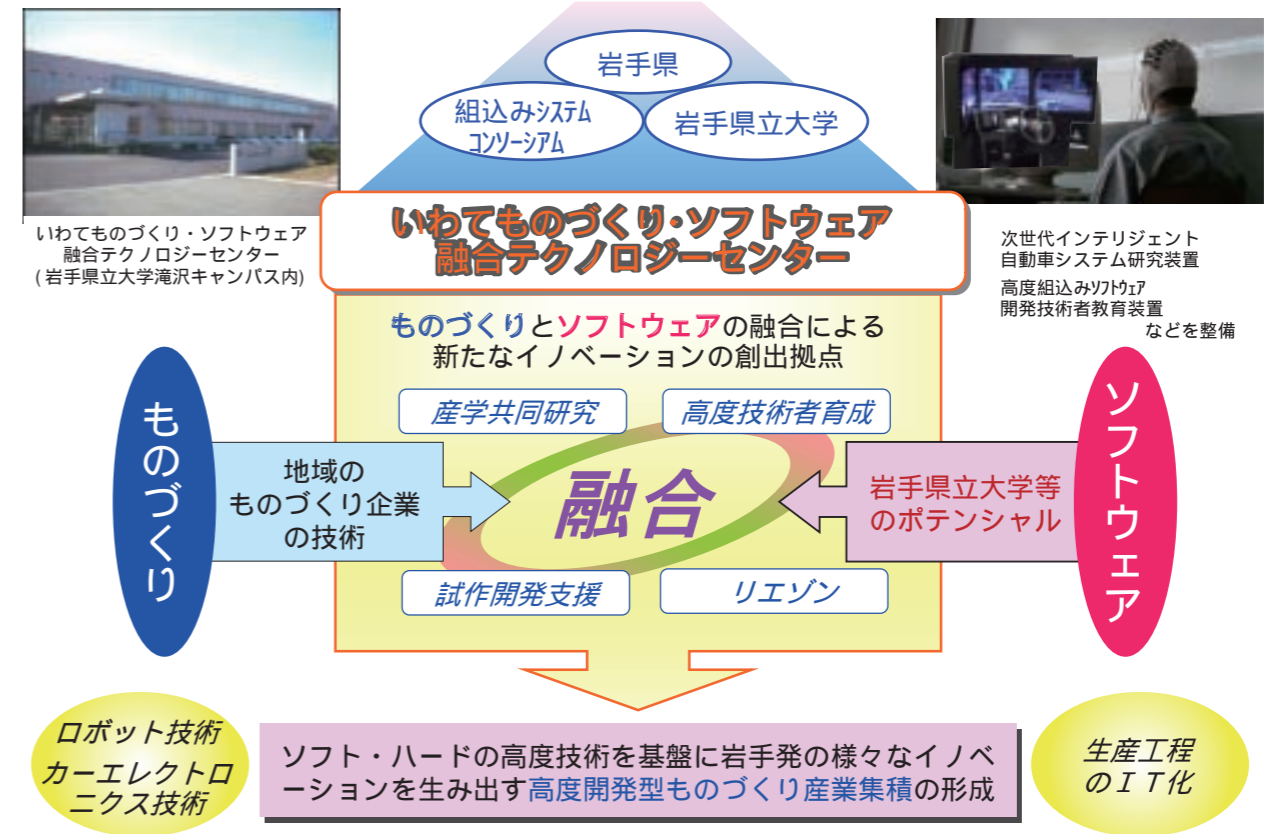
オブザーバー 箭野 謙 (独立行政法人科学技術振興機構 J S T I イノベーションサテライト岩手・事務局長)

拠点事務局 岩手県立大学地域連携本部

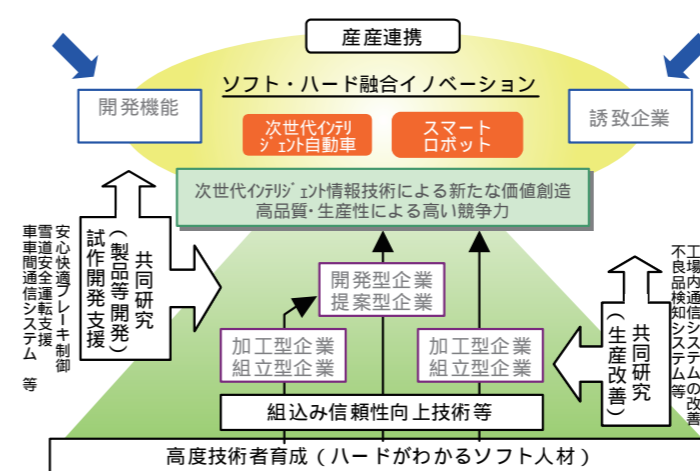
住所：岩手県岩手郡滝沢村滝沢字菓子152-89

Tel.019-694-3330

いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター



ソフト・ハード融合イノベーションの創出イメージ



“拠点の機能・活動”

- 産学共同研究機能**： 「次世代インテリジェント情報技術」を軸に、県内ものづくり産業の生産性・付加価値向上に繋がる共同研究を推進(将来の農林水産業や医療福祉分野などへの展開も視野) 生産システム高度化 カエレクトロニクス製品開発 次世代ロボット技術開発
- 高度技術者育成機能**： ハードウェアやものづくりの知識等を理解し、新製品・新技術開発に貢献できるソフトウェア技術者を育成・供給 組込みソフト技術 EDA開発技術 機能安全技術等
- 試作開発支援機能**： カエレクトロニクス関連製品、高度電子部品・機器等の試作開発のための設備機器を企業に開放 実験用ロボット 人間工学実験機器 データ分析機器等
- リエゾン機能**： 拠点活動の円滑化や地域経済への波及を図るため様々な機能を繋ぐコーディネート活動を推進 産と学のマッチング 研究資金確保支援 人材と企業のマッチング等

3次元実験室

○3次元可視化装置 (プロジェクトシステムと46インチ×27面大型タイルディスプレイ) ※高解像度コンテンツを大画面表示

○複数の映像ソースをソフトで簡単に制御 (一つの画面だけでなく全てを一元管理) ○各ウインドウごとに、サイズ・位置・透明度などを自由に変更可能 ○あらゆる映像ソースを同時表示(ピクチャーインピクチャー機能)

人間工学実験室

○運転走行音官能試験装置 (音に特化した心理実験装置)

○熱情報可視化装置 (表面温度用サーモグラフィ装置)

○生理指標測定装置 (多点式脳波測定装置)

○3次元リアルタイム走行環境提示装置 (3次元リアルタイム運転シミュレータ装置)

○モバイル型眼球運動計測装置 (視線方向を検知するアイマーク測定装置)